

I-World Work – “Global Challenge II”
Overseas Training Program
H

実世界ワーク・グローバル循環系は、本プログラムにおける実践的な海外研修制度です。海外研修の入門編として、M2前期(博士前期課程)に実施されるサマースクール「グローバルチャレンジ」に続き、D1からD2(博士後期課程)にかけて行われるのが、今回紹介する海外滞在研究「グローバルチャレンジ」(以後GC)です。

本研修GCは、異なる文化圏に長期滞在しながら、海外の企業・大学など世界最先端の研究機関で日々行われている競争に触れ、世界トップレベルの研究者との交流を深めることを目的にしています。

期間は受け入れ研究機関や研究内容によって異なりますが、概ね2~6ヶ月間で、履修生は研修期間に必要な経済的なサポートを受けることができます。また、海外から本プログラムに参加する留学生には、日本国内の研究機関での滞在研究も対象になるなど、履修生それぞれの研究活動に対してフレキシブルに対応します。

現在、世界各地で行われる研修が成果として実を結びつつあり、GCで得られた貴重な経験や人脈が、本プログラムの今後に広がりをもたらしてくれるでしょう。

現在、D1、D2で学ぶ1期生と2期生を対象に、世界各地でGCが実施されています。米国をはじめ英国、ドイツなど5カ国で8名の研修が行われ、5名の履修生は既に研修を終えて帰国、残る3名は現在も渡航中です(2017年10月時点)。また、GCに向けた準備を多くのプログラム履修生が進めているところです。

このGCで得た、世界トップレベルの研究環境で経験した質の高い刺激が、その後の博士論文などに生かされることを願っています。また、海外の先端企業や研究機関で指揮を執るリーダーを間近に見て、学び、将来のプロジェクト推進に役立ててもらえばと考えています。

なお、GCの成果として、研修先の米国マサチューセッツ工科大学で共同研究をしていたドイツ企業オットーポック社からオファーを受け、研究員として採用が決まった1期生ジェシカさんの例などもあります。今後もこのような事例が増えることに期待したいですね。

GC is currently taking place in five countries including the U.S., UK and Germany, with eight D1 and D2 students participating. Five of these participants have returned to Japan after finishing their training and the other three are still studying overseas (As of October 2017). Many students of our program are in their preparation for GC.

Hopefully, their enlightening experiences at the world'



NOTICE!

